平成31年度 志教育全体計画

宮城県気仙沼向洋高等学校

校訓	
向洋三心	「尚志」「創造」「力行」

本校の教育目標
個性と創造性の伸張を図り豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技能を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間を育成する。

生徒の実態、教師の願い
挨拶のしっかりどできる生徒が多い。全体に素直で素朴である。新校舎に移転して学習活動や部活動に集中して取り組むことができるようになった。地域の方々と協力し合い、地域活性化になるような活動に取り組ませたい。昨年度の1年生から新しい制服になり、しっかりとした着こなしができるようになってきた。新しい環境に感謝しながら活動できる「心」を育てたい。

保護者や地域の願い
本校は気仙沼地域とともに歩む専門高校であり、地域の産業を担う人材の育成が地域全体から期待されている。保護者も概ね協力的であり、基礎学力の定着、部活動の充実、それぞれの進路希望の達成を願っている。

「志教育」の目標
全生徒が所属する委員会活動を通して、望ましい勤労観や社会性を養い、将来、社会人、職業人として自立する上で必要な能力や態度を育成する。 また、よりよい人間関係を築きながら、主体的に学ぶ意欲と目標を持って努力できるよう、自らの生き方を探求させる。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
○さまざまな人とのかかわりを通して、自己理解や他者理解を深化させる。 ○そして、集団や組織の中で、よりよい人間関係を築く力やコミュニケーション能力、思いやりや社会性を養う。	○学校で学ぶ知識と、社会や職業との関連を実感させ、インターンシップ等を通して、進路を現実的に考えさせる。 ○将来の社会人として、自らのあり方、生き方について主体的に探求させ、そのためにも高校生活に精一杯取り組ませる。	○集団や組織の中で、自分の果たすべき役割と責任を認識させる。○地域とともに歩む「開かれた学校づくり」の推進 ○自分の役割を果たすことによって、自己有用感を高め、社会の中でのより高い生き方について考えさせる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	○基礎学力の定着と学力全般の向上を図るため、1時間ごとの授業を大切に。 ○主体的に、考え、調べ、表現する力の向上をめざす。 ○家庭学習の習慣化を図る。
道徳	○基礎学力の向上を図るとともに、進路希望達成のための学力を養成する。 ○基本的な生活態度や礼儀作法を徹底させる。 ○主体性、自主性の育成に力を入れる。
学習の総合的時間	○本校では「課題研究」（3年次に3単位）で代替。 ○グループごとに自主的にテーマを設定することで、自ら学び、考え、問題を解決する力を育てる。
特別活動	○特別活動の意義を理解させ、生徒会の諸行事を重視し、積極的に参加させる。それを通して、責任感や協調性、帰属意識を高めるよう指導する。
その他	○生徒の「居場所」を確保し、高校生活を充実させるため部活動を発展させる。 ○各種の資格取得に積極的に挑戦させる。 ○本校生の長所である「挨拶」をさらに伸ばす。 ○身だしなみを自主的に整えられるよう、引き続き指導する。 ○生徒会やボランティア同好会等によるボランティア活動をさらに活発化させる。

各学年の取組内容	
1年	○クラスの仲間との相互理解を深め、クラスの中で自分の果たすべき役割や責任を認識させる。 ○将来の進路目標を立てる動機付けを行う。そのために早期に情報を提供し、また進路講話を実施するなどして意識を高める。 ○家庭学習の習慣化を図り、基礎学力の向上をめざす。 ○基本的な生活習慣の確立を図るとともに、特別活動への積極的な参加を促す。 ○進路オリエンテーションを実施して進路について考えさせる。
2年	○清掃活動などを通じて、地域住民とかかわり、地域社会の中で自分の果たすべき役割や責任について考えさせる。 ○進路に対する目的意識を持たせ、進路ガイダンスを行い、インターンシップも設定する。 ○高校生として必要な学力を身につけさせ、さらに高い学力目標を設定させる。 ○中堅学年として、生徒会、ホームルーム、学校行事、部活動をリードするよう指導する。 ○三者面談で十分な意思疎通を図る。
3年	○最終学年として、進路実現に向け、学習活動、資格取得などに最大限の努力を傾けるよう指導する。 ○最終学年の自覚を持たせ、特別活動において積極的な役割を果たすよう指導する。またその中で、節度や思いやりのある人格の育成に努める。 ○社会人になる準備として、広く世の中に目を向けさせ、主体的な判断力や思考力を養わせる。

家庭との連携
○進路実現や学習指導、生活指導のため、保護者面談等を通して、保護者との十分な意思疎通を図る。 ○PTA活動の振興・発展につとめ、各地域支部の活動の活発化にも援助する。

地域・企業との協働
○清掃活動を地域自治会と連携して行い、生徒の奉仕精神を高めると共に、地域の学校として信頼される学校となるよう努力する。 ○専門高校として地域や企業の支援を得られるよう努力する。 ○就労体験を通して、企業に世話になりながら、同時に協力関係をつくる。 ○企業の援助を得ながら、「ものづくり」や新たな製品開発に取り組む。